

第20回広島県障害者技能競技大会（ひろしまアビリンピック）の開催について

1 要旨・目的

障害のある方が、日頃培った技能を互いに競い合うことにより、その職業能力の向上を図るとともに、企業や社会一般の人々が障害のある方々に対する理解と認識を深め、その雇用の促進を目的に開催する。「ひろしまアビリンピック（※）」を愛称としている。

（※）「アビリンピック」は、「アビリティ」（ABILITY・能力）と「オリンピック」を合わせたもの。

2 現状・背景

障害者が、技能労働者としてその持てる能力を十分に発揮し、充実した職業生活を実現するためには、職業能力の向上とともに障害者に対する社会の理解が不可欠であることから、毎年開催している。（新型コロナウイルス感染症の影響により、令和2、3年度は中止）

本大会は、令和5年開催予定の全国アビリンピックの予選を兼ねている。

3 概要

(1) 実施主体

広島県、独立行政法人高齢・障害・求職者雇用支援機構広島支部

(2) 実施期間（日時）

令和5年1月7日（土） 9:30～12:30 （8:15受付開始）

(3) 場所

ポリテクセンター広島（広島市中区光南5-2-65）

(4) 実施内容

ア 参加対象者

次の要件全てに該当する方。

（ア）身体障害者手帳（又は指定医若しくは産業医の診断書）、療育手帳（又はそれに相当する判定書等）、精神障害者保健福祉手帳（又は統合失調症、そううつ病（そう病及びうつ病含む）、てんかんの診断書）を所持している方

（イ）令和4年4月1日現在で15歳以上の方

（ウ）広島県内の居住者又は事業所に勤務若しくは職業能力開発施設等に在籍している方

イ 競技種目及び参加予定者数

種目名	参加者	種目名	参加者
パソコンデータ入力	5人	ビルクリーニング	12人
ワード・プロセッサ	7人	喫茶サービス	8人
データベース	2人	オフィスアシスタント	8人
表計算	6人	製品パッキング	6人
合計 8種目 54人			

ウ 新型コロナウイルス感染症への対応

新型コロナウイルス感染症への対策を十分に行った上で開催し、感染の状況によっては、観客の入場制限、無観客開催、大会の中止等を行う場合がある。

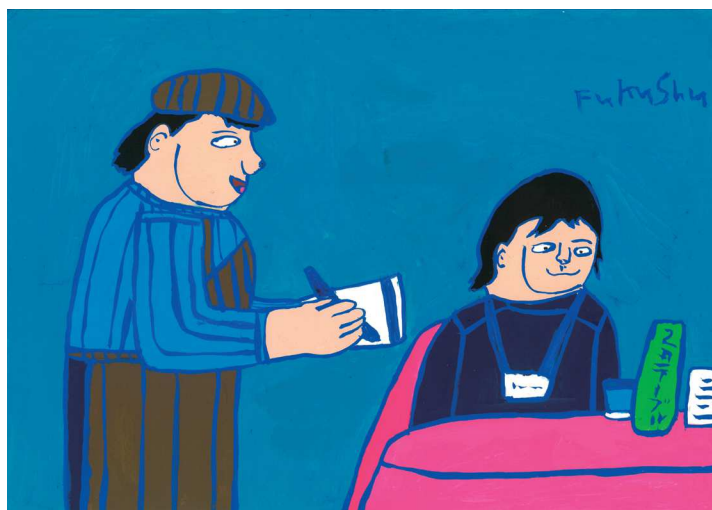
4 その他（関連情報等）

<https://www.jeed.go.jp/location/shibu/hiroshima/abilinR04.html>

（独立行政法人高齢・障害・求職者雇用支援機構広島支部 HP）



そうじしてるところ



ちゅうもんしてるところ



パソコンしてるところ

イラスト: FukuShu

ひろしま アビリンピック

第20回広島県障害者技能競技大会

会場 ポリテクセンター広島 (広島市中区光南5-2-65)

競技種目

- ・パソコンデータ入力
- ・データベース
- ・ビルクリーニング
- ・オフィスアシスタント
- ・ワード・プロセッサ
- ・表計算
- ・喫茶サービス
- ・製品パッキング

主催: 独立行政法人高齢・障害・求職者雇用支援機構 広島支部 / 広島県

後援: 広島労働局 広島市 広島県職業能力開発協会 (一社)広島県手をつなぐ育成会 中国新聞社
NHK広島放送局 中国放送 広島テレビ 広島ホームテレビ テレビ新広島

協賛: ANAクラウンプラザホテル広島 あいおいニッセイ同和損害保険(株)広島支店

※50音順 (株)アンデルセンサーサービス グランドプリンスホテル広島 (株)経済レポート (株)大創産業
(株)広島情報シンフォニー (公社)広島ビルメンテナンス協会 ホテルグランヴィア広島

イラストは「NPO法人ひゅーるぼん」にご協力いただき、障害のあるアーティスト「上村福鉄」さんにアビリンピックをテーマとして作成していただきました。

